

第43回全国障害者技能競技大会

<111> ホームページ 当日課題

(1) 課題の概要

事前課題の作品に含まれる素材を活用し、競技時間内に新たな要件に従いウェブページを作成する。

(2) 競技時間

競技時間は270分とする（休憩時間除く。）。（4時間30分）途中休憩：1時間

・競技開始、終了は委員の指示に従う

・途中休憩時には、モニタ電源をOFFにする

(3) 禁止事項

- ・競技時間中に他人から指導や助言を受けてはならない。
- ・他の選手やスタッフの妨害をしてはならない。
- ・競技時間に遅刻、及び競技時間中に許可なく席を離れてはならない。
- ・故意に備品や機材等を毀損させてはならない。
- ・定められた競技時間・競技エリア以外で課題を実施してはならない。
- ・大会主催者が会場に用意した機器以外の機器を使用してはならない。
- ・競技中に、材料、用具類の貸し借りを行ってはならない。
- ・競技中に、スマートフォン等の通信機器（電卓機能の使用を含む）を使用してはならない。
- ・その他、大会運営や競技実施に支障を来す恐れがある行為等をしてはならない。

(4) 注意事項

- ・競技前に、スマートフォン等の通信機器の電源を切り、かばんの中等にしまうこと。
- ・支給された材料の品名及び数量等が競技当日、競技委員から示されたとおりであることを確認すること。
- ・競技が終了したら競技委員に申し出ること。

(5) 作品提出方法

備え付けのUSBメモリーに保存する。

故障等のリスクを回避するために、USBメモリーに適宜保存することを怠らない。

(6) 使用機器

ハードウェア及びソフトウェアは事前に告知したとおりである。異なる場合は、競技開始前までに報告する。

(7) 注意事項

- ・与えられたパソコンにインストールされているソフトウェアは、自由に使用して良い。
- ・市販の参考図書は原則として1冊までの持ち込みを認める。全部または一部を点訳したものでも構わない。
- ・ノートやメモ紙の持ち込みは認めない。
- ・個人所有のUSBメモリー等記憶媒体の持ち込みは認めない。
- ・何らかの違反行為が認められた場合は、失格となる場合がある。
- ・競技中に万一機器が故障した場合は、競技委員の指示に従う。

(8) 新たな要件

競技者は競技時間内に以下課題に取り組むこと。

要件：ホームページに以下要望が依頼されたことと想定。

観光農園の魅力を PR するために、観光農園を訪れる参加者による交流と共有の機会を提供し、観光体験の一環としてフォトコンテストを開催する。フォトコンテスト紹介ページを追加してほしい。

- ・ フォトコンテスト概要

毎月開催

締切 毎月月末

Instagram でハッシュタグ # ○○観光農園フォト をつけて投稿

受賞写真はホームページ上で発表

受賞 毎月 10 名選出、特典として観光農園商品、加工品をプレゼント

- ・ フォトコンテスト紹介ページ要望

コンテスト概要を紹介し多くの応募者を獲得したい

過去のグランプリ作品（5 点）はスライドショー形式でフォトコンテストトップページに掲載したい

過去の受賞者の写真をギャラリー形式で紹介し、観光農園の魅力を PR したい

お問合せフォームを設置したい

課題 1 ワイヤフレームデザインの制作

以下対象ページのワイヤフレームデザイン制作

■対象ページ

- ・ フォトコンテストページ

- ・ 問い合わせフォーム

要件に提示された内容、目的を理解し、閲覧者にとってわかりやすいレイアウト、情報設計に配慮したワイヤフレームデザインを制作。

- ・ 会場に用意された A4 用紙に描くか、

画像ソフト (AdobeXD, Photoshop)、PowerPoint、EXCEL を使用して提出でも可。

課題 2 ページ制作

ワイヤフレームデザインを元にページを制作。

文章、キャッチコピー等などページ制作として競技中に対応する。

(1) フォトコンテスト開催ページ

(2) コンテンストお問合せフォーム（実際にフォームが動作しなくてよい）

- ・ フォトコンテスト開催ページは、事前課題で作成したホームページから

わかりやすく案内、動線を検討した上で、リンクを設定すること。

- ・ レスポンシブデザインに対応すること。

(9) 全体的な要件

- ・ 要件に必要なデザインレイアウト、情報設計力（基礎力）

- ・ 課題の最低限の仕様を満たし、HTML ソースは他人に見られることを前提にしている。（基礎力）可能な限り HTML5 および CSS3 標準仕様に準拠する必要がある。

審査時には validator.w3.org による確認を予定。

- ・ 課題の仕様を満たす上で、適切な技術を用い活用している。（技術力）

- ・ 要件を適切に理解した上で競技課題を作成している。（提案力）

- ・ 障害の有無に関係なく誰でも利用できるように配慮されている。（アクセシビリティ）

- ・ ホームページのインターフェースは人間工学的（≡使いやすい）で明確である。（ユーザビリティ、ユーザ体験）

- ・ わかりやすいタイトル、文章など閲覧者につたわる文章構成。（ライティング）

以上